

東京電力福島原子力発電所における事故調査・検証委員会  
委員長に就任するにあたって考えている事柄

東京大学名誉教授・工学院大学教授  
畑村洋太郎

1. 畑村の考え方で進める
2. 子孫のことを考え、100年後の評価に耐えられるものにする
3. 国民が持っている疑問に答える（納得性）
4. 世界の人々が持っている疑問に答える
5. 責任追及は目的としない
6. 起こった事故の事象そのものを正しく捉える
7. 起こった事象の背景を把握する
8. 再現実験と動態保存が必要である